

第14回若獅子杯実施要項

○ 大会モットー

- ・ 選手の健康管理が全てのルールに優先します。
- ・ 勝ち負けよりも野球を楽しむことに主眼を置きましょう。
- ・ 罵詈雑言ではなく、叱咤激励で行きましょう。

○ 主催

「若獅子杯実行委員会」

- ・ 実行委員長：金城 勝（夏見台アタックス）
- ・ 大会審判長：深谷 良太（夏見台アタックス）
- ・ 大会事務局：大谷友太郎（夏見台アタックス）

○ 参加資格

- ・ 二年生以下によって構成された単独もしくは連合チーム（7名以上で参加可）
- ・ 参加費：4,000円

○ リーグ戦および決勝トーナメント

- ・ 参加チームを4ブロックに分割します。
- ・ 各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントに進出します。
- ・ 試合結果は勝利チームが当日中に事務局（山下）まで連絡して下さい。
- ・ 決勝トーナメントに進出した8チームには、来年3月に開催されるWBC（若獅子ベースボールクラシック）への参加資格が与えられます。

○ 表彰

- ・ 優勝&準優勝チームには、旗、カップ、賞状、メダル（12個）を授与します。
- ・ 三位チームには、賞状、メダル（12個）を授与します。
- ・ 閉会式には三位チームも必ず出席してください。

○ 大会日程

予定日	内容
09月05日（土）	抽選会
09月12日（土）	開会式 9時～高瀬大人面 ※雨天時は翌13日（8時半～高瀬A面）に順延
09月12日～11月03日	リーグ戦（各チーム間で調整・実施）
11月07日～11月23日	決勝トーナメント（同上）
11月29日（日）	決勝戦（審判四名は事務局手配）

○ 開会式

- ① 開式通告：
- ② 選手入場：前年優勝チーム、前年準優勝チーム、以下抽選番号順
- ③ 優勝旗・準優勝旗返還：豊上ジュニアーズ、西海ドラゴンズ
- ④ 実行委員長挨拶：
- ⑤ 審判長挨拶：
- ⑥ 選手宣誓：抽選番号⑭番（北方東部・本塩子ども会野球部連合 主将 君）
- ⑦ 閉式通告：
- ⑧ 選手退場：一斉退場

- ・ 当日は団旗とプラカードを持参して下さい（プラカード嬢はお母さん※姉妹でも可）

○ 参加チーム（全 19 チーム）

- ① 豊上ジュニアーズ（柏）
- ② 西海ドラゴンズ（船橋）
- ③ 西船ウイングス（船橋）
- ④ FTJ（船橋）
- ⑤ 真間ウエスタン（市川）
- ⑥ 中部ユニオンズ（鎌ヶ谷）夏見パワーズ（船橋）連合
- ⑦ 四街道ブルースターズ（四街道）
- ⑧ 藤上ディアーズ（船橋）
- ⑨ 法典コンドル（船橋）
- ⑩ 浦安ジュニアースターズ（浦安）
- ⑪ 浦安ニューラッキーズ（浦安）
- ⑫ 小栗原ベアーズ（船橋）
- ⑬ 海神スパローズ（船橋）宮本ビーバース（船橋）連合
- ⑭ 北方東部（市川）本塩子ども会野球部（市川）連合
- ⑮ 大久保フロッグス（習志野）
- ⑯ 高塚新田ラークス（松戸）
- ⑰ 若松ヤンガーズ（船橋）
- ⑱ ならしのフレンズ（習志野）
- ⑲ 夏見台アタックス（船橋）

○ 試合の実施方法（特別ルール）

1. バッテリー間13m、塁間21mとする。
2. 主審のすぐ後ろ（1～2m）にバックネットを張り、パスボールを防止する。
3. 試合は3回、時間は75分とする。
時間優先であるが、後攻が負けている場合は当該回裏の攻撃を続行すること。
4. コールドゲームはなし。
5. 試合球は軟式公認C球（トップボール）、各チーム2個提出。
6. ボークはとらない（監督に注意）。
7. 投手は9アウトで交代のこと。（サドンも投球回に含む）
8. 投球練習は、初回 5球、次回以降3球とする。交代投手時は5球。
9. 振り逃げはなし。主審は、「三振」「フォアボール」を打者に伝えてあげる。
10. 打者は必ずヘルメット着用のこと。捕手はヘルメットとプロテクタを着用のこと。
レガースは自由。
11. ユニホームの着用は強制しないが、帽子と背番号は必要。
12. 必ずスポーツ保険に加入すること。危険なプレーは厳禁。
13. 審判は両チームより2名出し合い、主審は話し合いで決める。
14. 事前の選手登録は不要。ただしメンバー表は試合前に交換、用紙は自由。
15. 選手および審判は試合開始予定時刻の1時間前に集合して試合開始に備えること。
16. ランナーコーチは大人も可。威嚇的な言動はつつしむこと。
17. 同点の場合はサドンデス（1アウト満塁3番打者から攻撃開始。ただし、一旦ベンチに下がった選手の復活は認めない）によって勝敗を決する。
サドンデスは1イニングのみとし、なお同点の場合は試合以外の方法（抽選やコイントス）で勝敗を決する。 ※監督間で協議・実施して下さい（子供は参加させない）。
18. 最終順位は、勝利数の多いチームを上位とする。勝利数が同じ場合は当該チーム間の直接対戦成績で勝利しているチームを上位とする。前記で決しない場合（いわゆる、三すくみ状態の場合）は、当該チーム間の得失点差で順位を決定する（ただし、サドンデスでの得失点はカウントしない）。
19. 複合素材によるバット（ビヨンド、カタリスト等）は使用禁止。
20. 試合は必ず7名以上で実施すること。
21. 入部1年未満の女子選手に限り、三年生の参加を認める。
22. 上記以外は公認野球規則を適用する。

以上